

もっとやなせたかしさんを知りたい！

高知が生んだマルチクリエイター、やなせたかしさんは「人生は、よろこばせごっこ」の精神で物部川エリアに多くのキャラクターやアイデアを残してくれました。連続テレビ小説「あんばん」の放送を前に、ドラマ制作や広報に携わられる講師より、ドラマで描かれるやなせたかしさん像やドラマ制作にかける想いなどをお話しいたします。

開催日時 令和7年

2/22 土

14:00~16:00
(開場:13:30)

会場 弁天座

香南市赤岡町795番地

定員 200名
《申込制》

参加費 無料

対象者

やなせさんの魅力を一緒にPRしてくださる方。高知へ訪れる観光客に、地域の魅力を伝えてくれる気持ちをお持ちの方。



手話通訳あります

講師

連続テレビ小説「あんばん」
制作統括

倉崎 憲 氏



2011年NHK入局。
他の担当作に連続テレビ小説「おかえりモネ」「エール」、大河ドラマ「いだてん」、特集ドラマ「ももさんと7人のパパゲーノ」、よるドラ「ここは今から倫理です。」など。
2018年イタリア賞審査員、2020年ソウルドラマアワード審査員。
書籍「僕たちは世界を変えることができない。」写真担当。

連続テレビ小説「あんばん」
広報プロデューサー

川口 俊介 氏



1998年NHKサービスセンター入社。フォトグラファーとして雑誌やポスターの撮影を担当。
2014年から連続テレビ小説「まれ」「半分、青い。」「なつぞら」「エール」「おかえりモネ」「ちむどんどん」、大河ドラマ「真田丸」「鎌倉殿の13人」「どうする家康」「光る君へ」などの番組広報・広報展開を担当。現在、NHK財団所属。

内容

連続テレビ小説の題材選定において「アンパンマンのマーチ」の歌詞の深さに気付いたことがきっかけとも明かされ、制作統括を務められる倉崎さん。数々の連続テレビ小説や大河ドラマの広報プロデューサーとしても活躍されている川口さん。

おふたりに、ドラマ化に向けて取り組まれてきたことや、地域に根付くやなせたかしさんの価値、連続テレビ小説がご当地にもたらす多様な効果をはじめ、ドラマでの注目ポイントや裏話、高知編についてなどもお話しいたします。

参加申込は、裏面の様式をFAXもしくはメールでお送りいただくか、オンライン(右側の二次元バーコードページ内)からお申し込みください。

> 申込締切日：2月20日(木) 23:59 ※定員になり次第終了



【株式会社とさごころ 丸谷 行】

【FAX】 088-813-3188

【E-mail】 monobe@tosagokoro.jp

申し込み開始日 令和7年1月26日

※参加を希望される方はFAXまたはメールにてお申し込みください。

もっとやなせたかしさんを知りたい！連続セミナー第3弾 申込書

参加者氏名① (ふりがな)	(ふりがな)		
参加者氏名② (ふりがな)	同時に複数人で申し込みされる場合にご記入ください。 (ふりがな)		
参加者氏名③ (ふりがな)	同時に複数人で申し込みされる場合にご記入ください。 (ふりがな)		
所属団体名	観光ガイドに所属されている方はガイド団体名をご記入ください。		
講師へのご質問など			
TEL		FAX	
E-mail			
備考			

※本事業は物部川エリアでの観光博覧会実行委員会からの委託を受け、株式会社とさごころが受託運営するものです。お問い合わせによりご提供いただきました個人情報は、物部川エリアでの観光博覧会実行委員会及び株式会社とさごころが適切に管理し、本事業の実施のためにのみ使用いたします。それ以外の目的で個人情報を使用したり、第三者へ個人情報を提供・開示することは一切ありません。

【お問い合わせ先】（※弁天座様へのお問い合わせはご遠慮ください。）

株式会社とさごころ 担当：丸谷（まるたに）

TEL：088-821-8807 E-mail：monobe@tosagokoro.jp